

# 2022 年度青島日本人会 総会 議 案 書

## 第 1 号議案 2021 年度 事業活動報告

- (1) 全 般
- (2) 商 工 会
- (3) 生活文化会
- (4) 青島日本人学校 運営理事会

## 第 2 号議案 2021 年度 会計報告

## 第 3 号議案 2021 年度 会計監査報告

## 第 4 号議案 2022 年度 理事及び監事選任

## 第 5 号議案 2022 年度 事業活動計画

- (1) 全 般
- (2) 商 工 会
- (3) 生活文化会
- (4) 青島日本人学校 運営理事会

## 第 6 号議案 2022 年度 収支予算案

以 上

## (1) 2021年度活動報告（全般）

青島日本人会会長  
谷 直知

### 1. はじめに

会員の皆様には日頃より青島日本人会の運営、活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて本日の2022年度総会ですが、2月下旬の青島に始まり山東省各地に急速に広まった新型コロナウイルス感染症抑止の観点から、このようなりモート形式での開催を余儀なくされております。議案に対するご意見・ご質問や採決に関していささかのご不便をおかけしますが、何卒ご理解の上、総会運営にご協力をお願いいたします。

振り返りますと、昨年度はコロナ禍の中に晴れ間を望めた一年でした。青島は概ね平穏であり、上半期は多くの日本人が隔離を経て再び青島の地に戻ってきました。膠州の新空港開業や黄島地区へとつながる地下鉄一号線の開通など、都市としての青島は再び成長を取り戻したようでした。また夏の東京、冬の北京でオリンピック・パラリンピックが開催され、明るい希望を見た思いをいたしました。しかしながら、年度末には中国でも再びコロナが急速に広まり、またロシアによるウクライナ侵攻など世界情勢も急変しました。本年度がどのような一年となるのか、なかなか見通せませんが、会員の皆さまと力を合わせ、助け合い、青島での生活が安全で充実したものとなるよう活動してまいりたいと思います。

### 2. 青島日本人会の活動について

日本人会の活動は8月の納涼祭が煙台で発生したクラスターの影響で中止となったほかは、7月の運動会、クリーン活動、秋のジャパンデーなどの行事をはじめ、全9回を数えた商工会セミナー、各部会、各地区での活動や各種同好会など、2020年度から一転して活動が再開できました。昨年度の活動内容については、各理事よりの報告書をご参照ください。

青島日本人学校については、21年度を迎えて再び入学者が増加したことにより、年初の予測を超えて収支が大きく改善をしました。但し、年度末には再び転出者が増えたことで生徒数は減少の見込みであり、引き続き支援が必要な状況となっています。

最後に本年度も青島日本人会の活動にご協力いただいた会員の皆様にお礼申し

上げるとともに、各種活動にご支援いただいた総領事館・JETROの皆様にも感謝を申し上げ、私からの活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

## (2) 商工会 活動報告

商工会会長 本多 亮

### 1. 活動実績報告

前年 2020 年度はコロナ感染拡大の影響で、思う様に行事を行う事が出来なかった事もあり、2021 年度は商工会主催セミナーの開催に力を入れました。それにより以下記の通り通年で合計 9 回の集合セミナーを開催することが出来ました。参加者は会場参加・オンライン参加合わせ延べ 500 名以上に上りました。セミナー内容についても出来るだけ多くの会員企業に役立つ物とを考え、講師との打合せを重ねました。2021 年度は、「コロナ禍での健康管理」や、「安全保障法令の最新動向」、総領事に登壇頂き「最近の日中関係と中国情勢」をスピーチ頂く等、参加者から好評を得ました。また、セミナーに係る事務作業効率化の為、出席申込みのシステム化、毎回のセミナーのアンケート集計により、参加者のニーズや要望を吸い上げる仕組みを作りました。また開催日を金曜日夕方とする事により、日照市や淄博市など青島市のみならず周辺都市からの出席者も増えました。セミナーの後には、懇親会を開催し、会員同士のネットワーク構築にも役立つ様力を注ぎました。

#### <セミナー開催実績>

	日付	講師	内容	共催	会場参加	オンライン参加	合計
1	7/9 (金)	PWC (渡部寿様)	中国会計・税務の基礎	JETRO	36	4	40
2	9/3 (金)	JETRO 上海 (王艶様)	デジタル先進国中国の最新消費スタイル～ECで変化する中国小売業	JETRO	43	10	53
3	9/3 (金)	リドラ法律事務所 (章啓龍様)	中国国内でのプロモーション活動におけるリーガルリスクとその他対応	JETRO	43	10	53
4	10/15 (金)	デロイト (浦野様、磯田様)	日系企業が適用できる中国優遇策～市場競争力強化に向けた対応		35	8	43
5	11/4 (金)	MUFG (藤原様、井田様)	中国経済・人民元為替相場の現状と 2022 年展望		42	7	49
6	12/3 (金)	大地弁護士事務所 (熊琳様)	最新法律トピックス～コロナ・社内不正・ハラメント・電力制限の事例から		64	34	98
7	1/7 (金)	WellBe (佐久間様)	コロナ禍における駐在員の健康管理～コロナ感染よりも怖いこと		45	4	49
8	2/11 (金)	森・濱田松本法律事務所 (森様)	中国における安全保障法制の最新動向と実務上留意点～中米関係・人権問題ケーススタディ	日本 総領事館	32	3	35
9	3/4 (金)	在青島日本総領事館 (井川原賢様)	最近の日中関係と中国情勢	日本 総領事館	81	-	81
					421	80	501

## 2. その他主な活動

- ・日照市視察（5月29日）
  - ・膠東新空港視察、膠州政府との懇談会（6月10日）
  - ・ゴミ拾い社会貢献活動（7月11日）
  - ・黄島自由貿易区懇談会（7月26日）
  - ・膠州ビール祭り（7月30日）
  - ・山東省政府とのビジネス環境懇談会（12月7日）
- 他

## 《食品部会》

部会長 滝浪 晋

### 1. 2021 年度活動報告概要

2021 年度は、新型コロナウイルスの影響により、例年実施していた工場見学、セミナー等の活動を行うことができませんでした。

一方で日系食品企業の中国内販拡大支援のための商談会を、JETRO 青島事務所との共催で、一昨年 of 青島市に続き日照市で開催致しました。

ご協力頂いた皆さまとご参加いただいた会員の皆さまに、この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

### 2. 活動実績

「山東省・日中企業（食品加工分野）ビジネス商談会」

概要：山東省に進出している日系食品企業の多くは、中国系加工食品企業向けの原料、資材を供給していることから、ターゲットを中国系加工食品企業に絞った商談会を企画しました。

開催日時：9月24日

場 所：嵐橋錦江大酒店

参加企業：日系企業 10社

中国企業 25社以上

商談件数：77件

### 3. 2022 年度の活動方針

例年、食品関連企業・関連施設等の見学会と、食品関係の情報発信の二つを活動の中心に据えてまいりました。しかし見学会については、食品工場を中心に引き続き入場制限があるため開催は難しいと思われます。またセミナーについては、商工会セミナーへの参加を優先したいと思ひます。今年度の食品部会の活動とし

ては、昨年度に続き日系食品企業の中国内販拡大支援のための商談会の開催、加えて新規に赴任された方々も増えており、またコロナ渦での問題の共有、情報交換をする場として、会員企業による親睦会を開催したいと考えております。情報発信につきましては、引き続き在青島日本国総領事館、JETRO 青島事務所、在中国日本国大使館等と連携を密にして、会員の皆様に有用な情報をタイムリーに発信していきます。

以上の活動方針のもと、少しでも多くの会員さまに参加いただけるよう活動していく所存ですので、何卒よろしくお願い致します。

## 《繊維部会》

部会長 青木 功

### 1. 部会開催状況

2021 年度は新型コロナウイルスによる影響が緩和され例年の活動に戻す予定にしていたが、結果的には1回のみ開催となりました。

6月にセミナー及び懇親会を実施、2月にも開催予定だったが直前に青島周辺でのコロナ感染が発生し、多人数の開催を危惧して直前に中止する事となりました。

### 2. 活動内容

6月18日に2つのセミナー、①ポーケンの谷川氏「繊維業界におけるサステナブルについて」及び、②山東海外国際貿易公司王偉総経理「日本製品のネットショッピングについて」を実施。

その後、懇親会を実施。セミナーは40名の参加。

### 3. 2022年度の活動方針、抱負

今後の感染状況にもよるが、この2年間で繊維部会の各社赴任者も交代している事もあり、早めに懇親会を実施して顔合わせ及び名刺交換会としたいと考えます。セミナーに関しては商工会と重複を避ける為、商工会との合同開催にする予定です。

秋ぐらいには例年通りに他業種の工場見学を実施したいが、これもその時の感染状況によるかと思えます。年明けごろには繊維部会の新年会を兼ねた何らかのイベントを企画したいと考えております。

## 《機械・電機・化学部会》

部会長 端 彰一郎

### 1. 総括

2021年度は、2020年度の引き続き、新型コロナウイルスの感染防止対応等の状況を鑑みて、部会としての全体活動は開催いたしませんでした。

### 2. 2022年度の活動について

各種製造業の企業様で構成される当部会においては、2022年度は生産現場力強化の基盤となる課題である「安全・防災・環境」「CSR・コンプライアンス」「品質管理」「ナショナルスタッフ人材育成」といったキーワードをテーマに、各社の取り組みや工夫を紹介する交流会を開催し、合わせて懇親会も開催して、企業様相互の情報共有化を図りたいと考えております。

また、かねてよりの課題となっております、①会員企業様の事業領域が多岐に渡り共通の課題を見出しづらいこと、②青島市外に拠点を構える製造業が多く時間的にも制約が多いことについての対応も引き続き検討したく思います。

## 《流通サービス部会》

部会長 大塚 智

### 1. 総括及び2021年度活動

流通サービス部会は運輸物流、倉庫、小売、各種サービス（医療、食事、ソフト、人材派遣等）、金融と言った一括りで括れない会員企業様が集まっており、約100社様にご加盟頂いております。多種多様な会員企業様の「よろず報告」（企業紹介）を基調として様々な会員企業様の運営実態と問題に触れる、また、それらに対する皆様からの参考意見の提示、アドバイスなどを交換する、と言った内容で「懇親・交誼」をベースに活動しております。

2021年度は、新型コロナウイルス感染防止対策が求められる中、様々な活動を模索して参りましたが、結果的には2021年11月に開催した懇親会1回のみとなりました。しかし乍ら、1年3ヶ月振りの開催と言うことも有り、新たな顔触れも多く、25社/38名様にご参加頂き大変な盛会となりました。

### 2. 2022年度活動について

2022年度も新型コロナウイルスの感染防止対策が求められる状況ですが、会員企業様の様々なニーズにお応えし、流通サービス部会として当地での事業活動のお役にたてるような活動をして参りたいと考えています。懇親会・施設見学会等年3~4回程度の活動を予定しており、第1回は5~6月に新規に赴任された方々

にもご参加頂きやすい形での懇親会を開催したいと考えております。

### (3) 生活文化会 活動報告

生活文化会会長 川田 正博

#### 1. はじめに

生活文化会は青島日本人会という日系コミュニティの融和と繁栄を目的に、会員各位の青島での充実した潤いのある生活の実現を図るため、在青島日本国総領事館、青島日本人会所属の各部会、青島日本人学校等と連携して、各種の親睦活動、生活文化関連の取り組みを行っております。

生活文化会には、「婦人会」、「6つの同好会（2022年4月1日現在）」が帰属し、それぞれが青島において活発な活動・運営を継続しており、これらの活動・運営への支援を行っております。

他方、地域図書館「ちんたお文庫」の活性化と運営全般、生活情報配信「月刊青島」の運営・編集にも密接に携わりながら協力・支援を続けています。

また、日本人会の皆さまの安全を確保し、快適な青島での生活を送っていただくため、在青島日本国総領事館と連携し、安全関連情報の収集、配信にも努めています。

#### 2. 主な行事活動

2021年度におきましては、7月から8月にかけて中国国内で新型コロナウイルスの感染が拡大したことに伴い、納涼祭りを中止としましたが、会員の皆様のご理解を賜り、ご協力・ご支援を受けながら、その他の行事については開催することができました。2021年度に生活文化会が取り組みしました主な活動についてご報告いたします。

##### ① 青島日本人会運動会 7月10日（土）

青島日本人学校の体育館で開催。当日は150名以上の方々にご参加頂き、赤・白・青の3組によるチーム対抗戦にて、ビーチボールバレー、未就学児童による20m競争、障害物競争、玉入れ、借物競争、チーム対抗リレーと各競技で多くの熱戦が繰り広げられました。最終種目の綱引きでは、各チーム一丸となり、死力を振り絞った大熱戦となりました。最後まであきらめずに綱を引く姿は、競技に参加している人、応援している人の一体感を最高潮へと高め、大変な盛り上がりとなりました。ご家族揃って参加される姿も多く見られ、非常に楽しい時間を過ごすことができました。

## ② 社会奉仕活動 7月11日(日)

中国に暮らす私達が当地で何か貢献できないかという考えのもと、社会奉仕活動として「市街地のゴミ拾い」を実施しました。青島イオン様主催のゴミ拾い活動に

連携する形で多くの方々にご参加頂き約1時間半作業を行いました。集めたゴミも想定していた量を越え、お世話になっている青島への感謝の気持ちを表すとともに、地域の美化・環境保護に貢献できたと考えております。

## ③ 第9回 青島ジャパندي 10月30日(土)～10月31日(日)

西海岸新区のイオンモールにて青島ジャパنديが開催されました。22の日系企業や団体が日本食や日本製品など28ブースを出展。また、日本の地方自治体が出展するブースもあり、観光地や特産品の紹介、柔道・合気道・三味線といった日本文化の紹介なども行われました。両日ともに多くの中国人来場者がブースを訪問し、参加人数は各日それぞれ約2万人で、2019年のイオン東部店での前回開催時に比べ2倍弱と大きく上回りました。ジャパنديはジャパブランドの紹介、日本文化を知る機会、日本食の魅力等を発信する目的を十分果たしているものと思います。

## ④ 忘年会兼クリスマスパーティー

青島日本人会の最大イベントとして例年、新年会を行っていましたが、新型コロナウイルスの感染状況や北京オリンピック開催日程等を鑑み、忘年会兼クリスマスパーティーに形を変え海天ホテルにて開催しました。大人・子供合わせて約260名の会員の方々にご参加頂き盛大な会となりました。日本人学校児童による迫力ある和太鼓演奏で幕を開け、全員参加の〇×クイズやイントロクイズ、バンド演奏で更に盛り上がりました。そして、クライマックスのクリスマス抽選会では、会員企業様からご提供頂きました豪華賞品の当選番号が発表される度に、大人も子供も家族みんなの笑顔が絶えない、例年以上に大変盛り上がったパーティーになりました。

## 3. 総括

2021年度に実施した各種企画の開催にあたっては、様々なご支援・ご協力を頂いた関係各位、コロナ禍が続く厳しい経済環境の中、多くの景品をご提供頂いた会員企業様、ボランティアの皆様のお陰で、会員相互の交流・親睦を深める大変有意義な行事とすることができましたことをあらためて御礼申し上げます。

引き続き生活文化会の活動につきましてご理解を賜り、ご協力、ご支援、またご参加を頂戴したく宜しくお願い申し上げます。

また、上記以外に生活文化会としましては、情報誌である「月刊青島」を発刊するとともに、「ちんたお文庫」を運営しております。充実した文庫数、蔵書環境が整っておりますが、改善のご要望も頂いておりますので、取り組んで参りたいと思います。

更に婦人会の活動、ゴルフ・テニス・ソフトボール・卓球・サッカーの体育会系同好会と写真同好会、そして青島での生活における安全という面で総領事館と連携しながら活動しています。以下にそれらの活動報告を載せましたので、ご一読いただければ幸いです。

## 《ちんたお文庫活動報告》

役員 村上仁緒・古川真由

文庫蔵書総数	5,857 冊
新規会員年間総数	24 人
年間利用者延べ数	202 人
寄贈本年間冊数	476 冊（登録済みの本のみ）

### <役員活動内容>

- ・情報誌における施設利用案内掲載についての連絡・調整（月1回）
- ・『ちんたお文庫便り』の掲載（2016年4月より季刊発信）  
内容：おすすめ児童書、新着登録本の紹介、利用案内等

### <今年度活動報告>

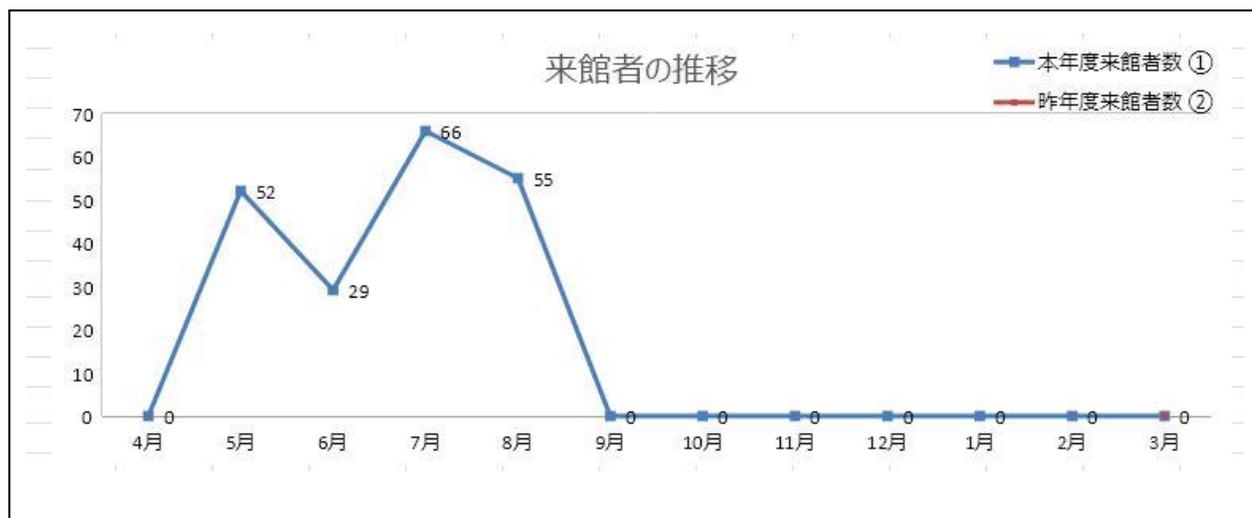
- ・ボランティアによる館内清掃及び図書整備活動（2021.6.23）
- ・学校行事に合わせての開館（役員）
- ・土曜、日曜の開館（5月～8月アルバイト）
- ・日本人会事務局での臨時出張貸し出し（主に絵本、11月中旬～）

### <総括>

今年度は5月から開館することが出来ました。同5月に行われた青島日本人学校の参観日に合わせて開館したところ、多くの方に来館いただき、新規会員が増えました。その後も学校行事に合わせて2回臨時開館し、少しでも多くの方に来ていただけるよう活動しました。またボランティアの募集にも多くの参加を頂き、6月23日のボランティア活動では、閉館していた1年間分の寄贈図書の登録や、図書の整備・廃棄を行うことが出来ました。その後、新型コロナの状況により8月から閉館することになり、11月に予定されていた第2回ボランティア活動を行うこと



## 〈2021年度 ちんたお文庫 来館者の月別推移〉



### 《情報誌「月刊青島」》

編集担当 事務局

青島日本人会生活文化会では、WEB情報誌の「月刊青島」を発信しています。「青島をもっと知って、もっと楽しく！」をモットーに、「あなたとつくる・つながるWEB情報」として、毎月10日を目処に発信しています。

「月刊青島」では総会、運動会、納涼祭、新年会等の日本人会の活動についての報告、総領事館・ジェトロ・青島日本人学校からのお知らせ、「公認同好会だより」、「グリーン放弾」、「ちんたお文庫だより」、「婦人会通信」及び会員の動向等の情報を掲載しています。また「ふるさと自慢」といった連載もあります。

「月刊青島」は日本人会会員の皆さまのご協力・ご支援をいただき、そして皆さまに支えられて発信を行っています。WEB情報誌の編集にご関心のある方は是非ご連絡ください。また「月刊青島」に対するご要望・ご意見、取り上げてほしい企画等がありましたらご連絡ください。

### 《青島歴史研究会》

本会は戦前の青島と関わりのある企業、学校、在留邦人の足跡を残していくことを主眼として資料の収集、保存をしてきました。高齢化により日本にあつたく青島会も解散となり、資料も期待できなくなりました。本年はコロナの影響もあり何も活動できませんでした。所期の目標は達成したとして、次年度は解散することとします。

資料の整理など手付かずであり、会員有志で継いでいただければと思っています。

## 《婦人会》

代表 占部 葉子

### 1. 2021 年度の報告

2021 年度は駐在員のご家族の方たちも少しずつ青島に戻って来られ、おかげでいくつかの活動を行うことができました。

まず 5 月には、例年行ってきた総会を食事会の形でと考え、お子様連れも OK のランチ会を行いました。形式も従来のような格式ばったことはせず、自由に会話を楽しんでいただく形にしました。

6 月には例年恒例のバスツアーを行い、テーブルマーク様の即墨にある工場を参観させていただきました。

11 月は従来であれば 2 回目のバスツアーを行う時期ではありましたが、今回は近場の美味しいものを食べるランチ会にしようということで、海のそばの国際会議中心構内にある飲茶のお店で食事を楽しみました。

12 月はクリスマス会の月なので、2021 年は「Bistro the Knife」さんで食事をしながら歓談とゲームに盛り上がりました。前年活動ができなかったことから、今回の景品は例年より豪華なものとなりました。

通常ならクリスマスをもって 1 年の活動は終わるのですが、2021 年度はさらにもう 1 回、2 月に「Sweet HaNaMai」さんで新春スイーツお茶会を行いました。テーブルいっぱいのスイーツを味わいながら会話を楽しめるのも、婦人会ならではの思われます。

これらの活動は、不定期ですがブログにもアップして紹介しております。

### 2. 2022 年度の抱負として

今年もコロナウイルスが会の活動に影響を与えることがあるかと思いますが、その中でもできる限り会員の皆さんに楽しんでいただけるような企画を考えていきたいと思っています。以前は多くの会員がいたと聞いている婦人会ですが、今規模が小さくなって風通しがよくなっているというメリットもあるかと思えます。無理をせず小さなことをいくつもやっていけるような会の活動を目指したいと考えております。

## 《ゴルフ同好会》

会長 酒井 康雄

### 1. 活動状況報告

2021 年度は 4 回のゴルフコンペを開催しました。

2021 年は松本会長帰任の為、酒井会長に交代となりました。

## 2. 2022 年度の活動について

2022 年度は 5 回のコンペと初心者向けゴルフ講習会を計画しており、3 月 23 日に 139 回ゴルフコンペを開催する予定でしたが、コロナの影響により急遽中止となりました。

次回は 5 月 28 日を予定しており、会食・表彰式も執り行う予定にしております。今年度も引き続き「敷居の高くない、誰もが楽しめるようなコンペ」を開催していくとともに、ゴルフレッスンや若い方やゴルフの経験の少ない方にも積極的に参加していただける企画を行っていく予定です。

ゴルフ同好会は「上手な方ばかり」「ルールやマナーが今一つ解らない」等で参加を躊躇されている方は是非ご連絡ください。

青島でのゴルフライフが少しでも充実したものになるよう、皆様の御協力のもとで運営していきます。

- ① 3 月 23 日(土) 華山ゴルフ新コース 中止
- ② 5 月 28 日(土) 未定
- ③ 7 月 9 日(土) 未定
- ④ 9 月 17 日(土) 未定
- ⑤ 12 月 3 日(土) 未定

連絡先：内藤 携帯 138-0895-1321

メール [y.naito@qdsankyu.com.cn](mailto:y.naito@qdsankyu.com.cn)

## 《テニス同好会》

会長 工藤 翔太

### 1. 同好会概要

- 目的： テニスを通して、日本人相互の親睦と心身の健康促進を図る
- 会員数： 2022 年 3 月末現在、39 名(男性 27 名／女性 12 名)にて運営
- 会費： 720 元/半期(高校生以下は 360 元) 2022 年度より値上げ予定
- 活動場所/時間： 銀都花園テニスコート、毎週日曜日 8:30~12:30
- 練習内容： 8:30~10:30 レベル別スクール形式での練習中心  
(子供・保護者メイン)
- 10:30~12:30 対人形式での練習や試合形式での練習中心  
(大人メイン)
- (12:30~ 昼食会、但し自由参加)

## 2. 年間活動

定期活動：毎週日曜日の定期練習

イベント：           4月 チーム内紅白戦①  
              11月 ハロウィンテニス  
              12月 チーム内紅白戦②、クリスマス会

対外試合：  6月 日中交流戦①（中国チームとの交流戦）  
              7月 日韓交流戦①（韓国チームとの交流戦）  
              8月 日中交流戦②（中国チームとの交流戦）  
             10月 日中交流戦③（中国チームとの交流戦）  
             10月 第43回秋季クラブ対抗戦（上海）  
             11月 日韓交流戦②（韓国チームとの交流戦）

\* 送別会など帰国及び異動される方がいる場合適宜実施

### 【収支】

前年度繰越金	32,983 円
2021 年度収入	50,855 円
2021 年度支出	58,580 円
次年度繰越金	25,258 円

## 3. 総括

2021 年度は、新型コロナウイルスの影響も和らぎ、毎週日曜日テニス活動を行ってまいりました。本年度も昨年に引き続き、上級者から初中級者、小中学生から年配の方まで幅広く新入会員の方々が入部され、活発にテニス活動を続けております。

メンバー一同は、日々技術向上を図っております。上級者については、昨年度なかなか出来なかった中国チームや、韓国チームとの交流試合を複数回行いました。10 月は、上海開催の日本人団体戦では 36 チームが集まる中、3 大会連続でベスト 16 まで進出することができました。今大会は特にベスト 8 まであと一歩でしたが、一体感が生まれ大変良い大会にすることが出来ました。また、初中級、上級者ともに、日曜日以外にも、水曜日、土曜日と有志で気軽に集って、レベルアップを図っております。

そしてテニスの追及に並行して力を入れてきたのが、老若男女問わず、練習やゲーム時の一体感と、アットホームな雰囲気作りです。また定期的な懇親会やハロウィン、クリスマス会などのイベントを催し、テニス以外での人脈作りや情報交流の場となっています。

2022 年度も、昨年に引き続き上級者は各大会で上位を目指す、初中級者は、少し

でもテニスを通じてスポーツを楽しんで頂けるよう、より良い運営を心掛けて行きたいと考えております。テニス同好会が、健康促進と憩いの場として継続するよう、会員一同の協力の元、運営していきたいと思っております。

## 《ソフトボール同好会》

会長 新林 雄一郎

### 1. 同好会概要

創部 24 年目を迎えた 2021 年も「青島生活の充実」「さらなる同好会の発展」を目的として、ソフトボール活動を中心として交流を深めました。

2021 年 12 月末現在、子供 3 人を含む 41 人の会員がおり、新林会長以下、事務局、運営、会計、渉外、チームキャプテン（2 名）の役員を置いて、同好会を運営しています。

活動場所：青島市 中山公園サッカーグラウンド

活動時間：毎週日曜日 午前 8 時～10 時

年会費：男性 700 元、女性 350 元、学生 300 元、未成年 200 元、  
家族・夫婦 1000 元

### 2. 年間活動

2020 年度はコロナ影響にて開幕遅れとなりましたが、2021 年度は例年通り 1 月に 1 年間の所属チームを決めるドラフト会議を行い、3 月の開幕を迎えることができました。青島では前後期リーグ戦を滞りなく開催することができましたが、例年上海、杭州との交流戦をおこなっており、2021 年度は上海で開催予定でしたが、新型コロナウイルス影響により開催できませんでした。例年黄島チームとの交流戦を年 1 回おこなっておりますが、2021 年度は 6 月と 10 月の 2 度開催することができました。年間最後の活動月となる 11 月には 2 週に渡る優勝決定戦を行い、2021 年年間優勝チームを決定しました。12/11 には納会を開催し、優勝チーム、優秀選手の表彰を同好会として行い、1 年間の活動を無事に終えることができました。

### 3. 特別活動

毎週のソフトボール活動以外では、6 月と 10 月に黄島チームと交流試合を行い、試合後は懇親会を開催して親睦を深めました。ソフトボール以外では、ゴルフコンペやバドミントン、会員の家に集まったのホームパーティー（たこ焼き、お好み焼き他）を開催しました。

1 月 ドラフト会議／新年会

3 月 開幕

6 月 練習・変則試合の活動／黄島チーム交流戦／ゴルフコンペ／  
ホームパーティー

- 10月 黄島チーム交流戦
- 11月 優勝決定戦 / 青島ソフトボール大会
- 12月 同好会納会 / 忘年会

2021年度は帰任・異動に伴い5人の方の壮行会を行いました。14人の新入会員を迎えられましたが、会員は昨年度対比では3名減少しました。まだ日本から戻れないメンバーもいる中での活動には、会員の努力もさることながら、日本人会や各企業様のご支援のおかげと感謝致します。ありがとうございました。2022年度も笑顔の絶えない明るく楽しい魅力的な同行会活動を推進していきます。

### 《ヨット同好会》

会長 酒井 康雄

本同好会は青島日本人会の目的・規約と精神に則り、青島に在住する日本人のヨット活動を通じ会員相互の親睦を図り、健康と余暇の充実に寄与することを目的として活動して来ましたが、ここ2年間、活動ができない状態が続いています。また、再開の目途もたたないことから、暫時廃部とさせていただきます。

### 《写真同好会》

会長 牛坊 茂和

#### 1. 同好会概要

写真同好会では毎月一回撮影課題（テーマ）を決めて撮影した写真を持ちよって鑑賞評価を行い、入賞作品は青島日本人会HP「月刊青島」及びフリー雑誌「こみゆにけーしょん青島」に掲載されます。

#### 2. 活動報告

上記以外に不定期ですが、撮影会や撮影旅行を予定しております。  
写真撮影にご興味のある方（携帯写真を含む）のご参加をお待ちしております。  
2022年度も皆様の思い出を記録するお手伝いをさせていただきます。

月	月例会テーマ		
4月	映り込み	花	自由
5月	休み	生き物	自由
6月	いい天気	乗り物	自由
7月	海山	水鏡	自由
8月	雨	夏	自由
9月	夜景	躍動	自由
10月	実り	笑顔	自由

11月	影	水	自由
12月	光	秋	自由
1月	クリスマス	本	自由
2月	新年	雪	自由
3月	春の気配	流し撮り	自由

## 《卓球同好会》

代表 東小菌 是将

### 1. 同好会活動目的

- ① 卓球を通じて、広く青島に住む日本人の親睦を深め、その身体面・精神面における健やかな生活に寄与する。
- ② 卓球を通じて中国人及び青島に在住するその他の国の卓球愛好者との交流を進める。

### 2. 日常の活動

定例練習日：毎週日曜日 15：30-18：30

会費の徴収：会費としては、場所代として当日参加者から、1人あたり30-40元を徴収。定額の年会費といったものは徴収しない。定例練習以外に、有志による自由練習及びコーチについての練習もあり。これも参加者がそのつど場所代又はコーチ代を負担する

### 3. 2021年度の活動状況

以前に行っていた平日夜の練習は、まだ再開できておらず、週末1回だけの練習となっています。当会は上海や蘇州のクラブとは異なり、学校での部活経験のない方が多く参加してくださっています。そのこともあって、外部との試合などはあまりアレンジすることができませんが、楽しくスポーツをするという点では、役割は果たせたかと思えます。

### 4. 2022年度の目標

会の規約にも謳っていますように、参加される皆様の健やかな生活に寄与することが同好会の最大の目的です。新年度に新型コロナウイルスによる制限がどうなるのか予想はできませんが、本年は日中国交正常化50周年でもあることから、中国の卓球クラブとの交流試合も少しずつ企画を進めています。レベルについては他クラブに較べるべくもありませんが、卓球を通じて交流を深めていければと考えております。

会員 20名（2022年3月現在）

## 2021 年度青島日本人学校運営理事会 活動報告

青島日本人学校運営理事会  
2022 年度理事長 原 義信

日頃より青島日本人学校の運営にご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。

引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策が残る中、2021 年度は学校での入学式を開催し、新年度を開始することができました。コロナ前は約 80 名いた児童生徒でしたが、約 50 名での授業をスタートとなりました。少ない児童生徒数とはなりますが、その間にもコロナの影響を多々受けましたが、児童生徒が安全に学び続けられるように、当局から夜中に指示があるなど緊急な対応が多くある中、学校教職員、学校事務局において、青島市教育局などと相談、折衝し、学校教育を止めることなく運営ができたこと、感謝いたします。

魅力的な青島日本人学校を維持することで、日本に戻っていた児童生徒が青島へ戻り、新たに赴任されるご家族が増え、令和 3 年度末で、67 名となり、活気のある学校が少しで戻ってきたかと思えます。

年度末の卒業式は、卒業式当日の式開始直前での政府からの新型コロナウイルス対応指示に従い、登校ができないということもありましたが、後日、井川原賢総領事をはじめとした来賓をお招きすることはできませんでしたが、小学部 6 年生 4 名、中学部 3 年生 3 名が、ご卒業児童生徒保護者、児童・生徒、教職員が見守る中、卒業式が無事行われました。

さて、2021 年度も、2019 年からの中期目標である「日本を俯瞰できる眼をもち、切磋琢磨する児童生徒の育成」の実現に向け、教育に熱心な教職員と共に、青島の地域性を活かした教育課程を編成し、日中の自然、歴史、伝統、文化、生活習慣を身につけた国際性豊かな児童生徒の育成を行いました。

2021 年度は先述のとおり、生徒数が増加したものの、3 学期終了時点で約 50 名の在籍となり、学校財政は、学費収入に加え日本国政府からの補助金、皆様のご厚意によるご寄付も頂いておりますが、厳しい状況が続いております。児童生徒数がコロナ前の水準に戻るためには、家族招聘状発行の平常化が早期に回復することを願う限りです。

2020 年度から継続して、新型コロナウイルス感染の状況対応を含めて、在青島日本国総領事館や青島日本人会の皆様から多大なるご支援、ご協力を頂戴しており、この場をお借りし心より御礼申し上げます。

離任された先生方においては、今までの日本人学校への多大な貢献に感謝申し上げます。また、留任される教職員の皆様には、難しい状況が続く中、児童生徒の育成、青島日本人学校の維持発展に、継続的なご対応に感謝申し上げます。

新年度、学校運営上の様々な難局を乗り越えるべく、取り組んで参ります。青島日本人会会員の皆様の引き続きのご支援を賜りたく謹んでお願い申し上げます。

#### 【主な活動実績・決議事項】

##### ■ 活動内容

- ・ 青島日本人学校運営上の重要事項の審議・決議
- ・ 各種報告（校務、財務、PTA、通学バス運営委員会、校舎管理事務室他）
- ・ 学校を取り巻く様々な課題への対応

##### ■ 活動実績

- ・ 運営理事会開催（年 10 回 オンライン含む）
- ・ 青島日本人学校入学説明会
- ・ 入学式、卒業式（当局指示により不参加）、学校行事陪席 など

#### 【学校案内】

名 称：青島日本人学校 <http://www.qingdaojs.org/>

住 所：青島市市北区同安路 56 号

学 費：入学金 15,000 元、授業料 5,000 元/月

（別途、スクールバス・PTA 会費他）

**第2号議案**

**2021 年度会計報告**

(2021 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2022 年 4 月 9 日 (単位：人民元)

収入の部		支出の部	
1. 前年度繰越金	874,720	1. 事務局費	297,716
2. 2017年度会費収入	596,600	2. 商工会活動費	45,436
法人会員	591,000	全体会	42,936
個人会員	5,600	部会	2,500
3. 臨時会費収入	89,220	地区分科会	0
・総会懇親会会費	32,480	3. 生活文化関連費	36,247
・新年会会費	56,740	婦人会	900
4. 銀行利子	10,427	ちんたお文庫	7,059
5. その他(寄付、敷金返金等)	1,550	運動会	1,835
		月刊青島	12,000
		歴史保存会	0
		納涼会	2,453
		公認同好会支援	12,000
		社会奉仕	0
		4. 会議費	91,636
		総会	32,480
		新年会	59,156
		5. 日本人学校支援費	100,000
		6. ジャパンデイ等文化催事	13,419
		7. 情報整理(HP改修等)	0
		8. 次年度繰越金	988,063
		(学校支援金20万元含む)	
<b>【 合計 】</b>	<b>1,572,517</b>	<b>【 合計 】</b>	<b>1,572,517</b>

**第3号議案**

**監 査 報 告**

青島日本人会規約に則り、第31期(2021年4月1日～2022年3月31日)の会計検査を関係帳簿、信憑書類に基づいて実施したところ、全て厳正に処理されていることを確認いたしました。

2022年4月7日

青島日本人会 監事

武田 栄作 

片岡 修 

第4号議案

2022年度 青島日本人会 理事及び監事（案）

（五十音順）

	氏名	所属企業名	役職
理事	青木 功	青島嘉都麗時裝有限公司	総経理
理事	浅井 義広	豊島国際（上海）有限公司 青島分公司	副総経理
理事	荒木 信太郎	日郵物流（中国）有限公司青島分公司	経理
理事	安藤 孝雄	青島誠誉食品検測有限公司	総経理
理事	今西 昭彦	新日清制粉食品（青島）有限公司	総経理
理事	岩成 齐	伊藤忠（青島）有限公司	総経理
理事	大塚 智	みずほ銀行（中国）有限公司 青島支店	副支店長
理事	大芦 弘一	丸紅（青島）有限公司	総経理
理事	岡本 将紀	日本興亜財産保険（中国）有限責任公司 山東分公司	総経理
理事	川田 正博	株式会社山口銀行 青島支店	支店長
理事	衣川 真吾	青島松下電子部品（保税區）有限公司	総経理
理事	酒井 康雄	依摩泰（青島）商貿有限公司	総経理
理事	滝浪 晋	青島日水食品研究開発有限公司	総経理
理事	達下 篤	上海住友商事有限公司青島分公司	部門総経理
理事	谷 直知	青島永旺東泰商業有限公司	総経理
理事	中原 伸	全日本空輸株式会社 青島支店	支店長
理事	西原 典男	青島新東機械有限公司	総経理
理事	端 彰一郎	東麗医療科技（青島）股份有限公司	総経理
理事	原 義信	三菱日聯銀行（中国）青島分行	支店長
理事	本多 亮	三菱商事（青島）有限公司	総経理
理事	山本 正広	青島扶桑精製加工有限公司	副董事長
理事	横田 博文	青島聯合包装有限公司	副総経理
理事	吉川 明伸	日本貿易振興機構（JETRO）青島代表処	所 長
理事	吉田 智久美	在青島日本国総領事館	首席領事
監事	片渕 修	獅王日用化工（青島）有限公司	董事
監事	武田 栄作	青島泰宝美客食品有限公司	副総経理

## 第5号議案

※ 以下、活動計画は2022年度の各候補の名前を記載しております

### (1) 2022年度事業 活動計画 (全般)

青島日本人会会長

本多 亮

#### 1. はじめに

2022年度、青島日本人会会長を務めさせて頂く事になりました本多亮です。この任務に精一杯取組んで参りますので、会員の皆様方におかれましては2022年度どうぞ宜しくお願い致します。

昨年度2021年は、前年2020年に拡大したコロナからの「正常化の年」として、大部分の青島日本人会の活動を再び行う事が出来る様になり、ようやく完全に落ち着いた状態で活動が出来るとなりました。しかし、その矢先、本年2月から再び青島・山東省各地でも大きなコロナ感染が広がり、今回の総会もオンライン開催となりました。この出口の見えないコロナ感染症の他、世界を見渡せば、ロシア・ウクライナ戦争、ミャンマークーデター、アフガニスタン、米中対立、中東情勢、台湾海峡、気候変動・脱炭素、資源・エネルギー動向、技術イノベーション、経済安全保障等、まさに私たちは激動の世界の中にいます。

その中で、青島日本人会は本年設立32周年となります。3月末時点の企業会員数は277社、個人会員は28名の方にご登録頂いております。今年は「日中国交正常化50周年」の重要な節目の年として、青島日本人会として、コロナ等の外部状況を見ながら記念行事やイベントを行って参りたいと考えております。また、青島市政府、及びその他山東省内各都市政府、加えて地元の方々とも交流を図る事で、日中両国の友好関係を更に深める事に貢献できればと考えております。

青島日本人会は、在青島日本国総領事館やジェトロ青島事務所のサポートを頂きながら、当地の日本人及び日系企業が安全かつ快適に生活すると共に、円滑な企業活動を継続する事に資する為、会員相互の親睦・福利の向上を図り、併せ生活及び企業活動度等に必要な情報を得る機会を提供するプラットフォームをご提供出来る様に努めて参ります。会員の皆さまには日本人会の活動に対し今後も更なるご支援、ご協力を賜り、併せ日本人会活動への積極的なご参加を宜しくお願い致します。

#### 2. 活動計画

① 青島市政府、及び山東省・地方都市政府との関係強化活動

- ② 商工会セミナー・各部会セミナー等開催
- ③ 青島日本人学校の運営
- ④ 日中国交正常化 50 周年記念活動
- ⑤ 在青島日本国総領事館、JETRO 青島事務所との連携による情報提供
- ⑥ 各種生活文化活動の実行
- ⑦ 当地企業との交流、ネットワーキング活動
- ⑧ 省内他都市日本人会との連携
- ⑨ 社会貢献活動

## (2) 商工会 2022 年度 活動計画

商工会会長  
中原 伸二

### 1. 2022 年度活動方針

商工会とは「青島市及びその周辺に所在する日系企業を中心に結成され、青島日本人会規約第 2 条にあるように『企業活動にかかわる有効な情報交換の機会を提供すること』を目的にして活動しています。（青島日本人会ホームページより）」その目的を実行すべく当会は、「食品部会（登録企業数 79 社）」、「繊維部会（同 75 社）」、「機械・電気・化学部会（同 110 社）」、「流通・サービス部会（同 95 社）」の四部会から構成されています。

足元の環境を見ますと、緊張した米中大国間関係やロシアのウクライナ侵攻等不安要素もあります。一方、山東省は RCEP 発行後の行動計画では関税引き下げ後の輸出入拡大による日本との連携強化を謳っており、済南、青島、煙台の 3 つのエリアを自由貿易試験区に指定しそれぞれの特徴を生かした発展を目指しています。商工会としましても環境を見極めながら、青島近隣地区をはじめ、省内各地の商工会部門の皆様と政府政策や社会・法律・経済等の情報共有しながら企業様への貢献をしてまいりたいと思います。

今年度の活動について、特に年度前半はコロナの感染状況や中国政府の防疫政策に大きく影響されるかと思いますが、商工会四部会での情報交換会他、以下計画しております。

## 2. セミナー開催

セミナーは定期的な開催を予定しています。商工会単独開催他、JETRO 青島・日本国総領事館と共催とし、会計や法律、政治、社会など多方面にわたるテーマにて開催いたします。セミナー後の懇親会も予定しており、会員企業様のご参加をお待ちしております。

## 3. 各部会活動

従来実施しておりました施設見学等は感染状況を見ながらの計画となります。「食品」「繊維」「機械・電機・化学」「流通・サービス」各部会個別活動としては防疫体制を見極めつつ各種商談会や懇親会など実施可能な部分から始め、会員様のコミュニケーション・情報共有をまいります。

## 4. 政府関係機関、地域社会との交流

山東省商務庁、各市商務局他、青島市の各政府機関および日本国総領事館、JETRO と良好な関係を維持します。また、山東省内周辺都市の日本人会商工部門とコミュニケーションを密にし、会員様の企業活動向上の一助となるべく努力いたします。

### (3) 生活文化会 2022 年度 活動計画

生活文化会会長  
荒木 信太郎

#### 1. 2022 年度の活動方針

生活文化会は、年間行事・同好会/婦人会・情報発信を通じ、日本人会会員の皆様の充実した生活を実現することを目的として活動しております。2022 年度も会員の皆様のご意見、ご協力を頂きながら、お互いにコミュニケーションを図ることができる機会を提供していきたいと思っております。

依然中国における新型コロナウイルスの感染状況は予断を許さない状況ではありますが、その時々で開催概要・方法・場所など事前の検討を重ね、前年度開催できなかった行事も含め、最大限開催できるよう尽力して参ります。

会員の皆様には例年多大なるご支援、ご協力を頂き誠に有難う御座います。今年度も宜しくお願い申し上げます。

#### 2. 主な活動内容

- ① 青島日本人会運動会、納涼祭、クリスマス会の企画実行
- ② 社会貢献活動の実施

- ③ ちんたお文庫運営に対する支援
- ④ 各同好会・婦人会への活動支援
- ⑤ 2022 年度同好会
  - ・継続 → ゴルフ、テニス、ソフトボール、卓球、写真
  - ・新規 → サッカー
  - ・解散 → ヨット、青島歴史研究会
- ⑥ 「月刊青島」を通じた青島生活情報の発信

#### (4) 青島日本人学校運営理事会 2022 年度計画

青島日本人学校運営理事会  
理事長 原 義信

青島日本人学校は、青島日本人会の下、文部科学省が示している小・中学校学習指導要領に準拠し、また、国際社会の中での将来を担う児童生徒の健やかな成長、学問習得を全力でサポートする教職員が集う素晴らしい学校です。

新年度も昨年着任された渡邊浩之校長の指揮の下、教育目標である「豊かな心を持ち、自ら学び鍛える、たくましい児童の育成」、2019 年度からの中期目標である「多様性を理解し、自他を尊重しながら切磋琢磨する児童生徒の育成」のもと、児童生徒が日々の日本人学校での学習や青島での生活を通して、多文化、多言語、多様な価値観があることを感じ、また、日本の習慣、文化などと比較しながら、視野を広く持ち、物事に取り組むことを重視致します。

また、少人数の学習指導と異学年交流の成果である家族的な関係を維持しつつ、お互いを尊重し向上し合い、高みを目指した人間関係の形成を重視します。その実現に向け、日本全国から集まった個性あふれる教職員が熱心な指導を行い、「教育の機会均等」の精神に則り、日本国民としてふさわしい、質の高い教育を行います。そして青島の地域性を活かした教育課程を基礎に、日中の自然、歴史、伝統、文化、生活習慣を身につけた国際性豊かな児童・生徒の育成をしていくものです。青島日本人学校運営理事会は、当校の学校活動を全面的に支援し、健全運営のための議論を活発化させ、より良き学校運営に努める所存です。

新型コロナウイルス発生以降、ビザ発給、出入国など各種規制の影響で、児童・生徒数は減少し、4 月新学期開始時点で小学部、中学部合わせて、約 50 名の予定です。

日本人学校の運営は、児童生徒数減少に伴い、厳しい環境下にあり、特に財務面において赤字となるなど課題が発生しておりますが、在青島日本国総領事館、また青島日本人会会員の皆様のご支援を得ながら、課題解決に取り組んでいく所存です。この魅力ある、素晴らしい学校を長く安定的に運営するための最善の方法を学校運営理事会としては真剣に考えていきます。

青島日本人学校運営理事会一同、精一杯努力して参りますので、皆様のご支援、ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

また、コロナ禍のこのような環境ではございますが、小中学校へ就学予定のお子様を帯同される社員・職員様に対し、是非、青島日本人学校の素晴らしさについてお話し頂ければ大変ありがたく存じます。

以上

第6号議案

2022 年度予算案

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

2022 年 4 月 9 日

(単位：人民元)

収入の部		支出の部	
1. 前年度繰越金	986,305	1. 事務局費	303,640
		2. 商工会活動費	77,000
		全体会	45,000
2. 2022年度会費収入見込	593,600	部会	20,000
法人会員(285社*2100元)	590,600	地区分科会	12,000
個人会員(15*200元)	3,000		
		3. 生活文化関連費	91,000
		婦人会	3,000
3. 臨時会費(総会・クリスマス会)	90,000	ちんたお文庫	15,000
		運動会	2,000
		月刊青島	12,000
		納涼会	35,000
		公認同好会支援	24,000
4. 銀行利子見込	0		
		4. 催事費用(総会・クリスマス会)	100,000
5. イベント寄付	0		
		5. 日本人学校支援費	300,000
		6. 文化関連費	172,000
		7. 情報整理(HP改修等)	5,000
		8. 活動予備費	30,000
		9. 次年度繰越金	591,265
<b>【 合計 】</b>	<b>1,669,905</b>	<b>【 合計 】</b>	<b>1,669,905</b>